

令和3年度

施設名（愛称名）	下田市寝姿山自然公園
----------	------------

番号	83
----	----

令和3年度

施設評価調書

施設の名称……寝姿山自然公園

所管担当課……産業振興課

令和3年7月

令和3年度	施設名（愛称名）	下田市寝姿山自然公園	番号	83
-------	----------	------------	----	----

設置目的の達成度

1 計画(Plan)と実績(Do)

設 置 目 的	市民の健全な憩いの場として、寝姿山のすぐれた自然環境を活用するため
目 的 達 成 度 の 評 価 基 準	すぐれた自然環境の活用を図ることが困難であり、利用者数を目標値とすることが適当と考えられるが、本公園は無料施設であり、使用届の提出を必要としない自由使用施設となっているため、現在目標値とすべき統計数値がない。

2 現状分析(Check)

運 営 事 業 の 意 義 と 現 状	市民の健全な憩いの場として、寝姿山のすぐれた自然環境を活用するため、現在の自然環境を保護・管理していく。
---------------------	--

効 率 性

1 計画(Plan)と実績(Do)

効率性指標		令和元年度値	令和2年度 目標値	令和2年度 実績値	対前年比	目標達成率
①利用単位 当たり経費	A 施設総利用者数等					
	B 年間経費 (除く収入)	2,953,209 円	3,367,120 円	2,908,986 円	99%	86%
	B / A					
効率性指標の考え方等		総利用者数と年間にかかる経費の割合を比較することで効率性を計るべきだが、当施設は利用者に対する統計的な数値がなく、年間経費での比較が唯一の指標となる。				

2 現状分析(Check)

効 率 性 の 現 状	自然公園の設置目的を達成するために今以上の維持管理費が必要であるが、最小限の経費による運営努力をしている。
-------------	---

3 次年度以降への改善点(Action)

具 体 的 な 改 善 方 策	下田ロープウェイと連携を図り市民の利用と観光利用に貢献していきたい。		
R3 年度効率性の 目 標 値	①□ 年間経費	3,385,000 円	R3 予算額

運営に掛 かる税負 担 (市民負担)	年度		H30 年度	R 元年度	R2 年度	R3 年度 (予算)
	人口 (4月1日 : 人)		21,937	21,492	21,080	20,734
	人口 1 人あ たり (円 / 人)	運営経費 (収入除く)	134	137	138	163
		年間総経費	134	137	138	163

令和3年度	施設名（愛称名）	下田市寝姿山自然公園	番号	83
-------	----------	------------	----	----

施設修繕計画及び備品購入計画

破損 年度	全ての破損した箇所・備品名	経費見積	修繕・買換等 予定年度	備考（修繕済年度等）
※今後想定される維持管理事項 自然を利用した公園として、林道の未舗装部分等の整備状況の評価が分かれるところであるが、今後は舗装を含めた整備を検討していく。				

管理運営上のその他評価項目

当該施設の必要性 廃止、休止等の可能性 施設の設置目的変更の可能性	寝姿山公園や林道での散策など設置目的に沿った利用がされており、自然環境に対する幅広い市民ニーズに応えるため、今後も本施設を現状のまま維持していく必要がある。
民間による管理運営の可能性 今後の管理運営主体の見込み 行政関与の妥当性	本自然公園は自然散策等が主流である無料施設であるため、民間の経営は難しい。自生植物や自然景観を活用し、市民の健全な憩いの場として利用される公園として、今後も行政の関与が必要である。
施設の管理運営と経費の妥当性	建築物がないため維持経費の負担も多くない。無料施設であるが、市民のコミュニティ活動の場として利用を図りそこから収入を生み出していくことも今後検討していく必要がある。
施設の性質や実費経費からみた受益者負担の妥当性	現状自然を利用した公園であり、受益者負担をお願いしていく施設ではない。今後は受益者負担として金銭負担、人的負担の協力が得られるか検討していきたい。
その他の管理運営上の課題	自然を利用した公園であるが、林道の未舗装部分等の整備状況の評価が分かれる。
【参考】 市内や賀茂郡内の類似施設の管理運営状況等	保健休養林爪木崎自然公園があるが設置場所や設置目的が異なるため利用者等で競合しない。

令和3年度	施設名（愛称名）	下田市寝姿山自然公園	番号	83
-------	----------	------------	----	----

施設 の 概 要

1 施設名 (愛称名)	下田市寝姿山自然公園		2 担当課 担当係	産業振興課 施設係		
3 所在地	下田市柿崎字三笠山 1279 番地の1		4 設置年月	平成 2 年 4 月 1 日		
5 総合計画の 位置付け	基本計画の分野	分野 1 自然環境・生活環境				
	施策体系	施策 5 良好な住環境の整備				
6 設置目的	市民の健全な憩いの場として、寝姿山のすぐれた自然環境を活用するため					
7 設置根拠	下田市寝姿山自然公園設置管理条例					
8 施設の概要	施設の概要	敷地面積 130,000 m ²				
		駐車場 遊歩道 自然公園				
	実 施 事 業 の 概 要	令和2年度事業概要 園内の修景整備・下刈りの実施 担当課は総務課庶務係業務担当				
	料 金 体 系	料金区分	無料利用施設			
		利用料金制度	☐ 有	☒ 無		
	施 設 運 営 方 法	☐ 直接運営				
		☐ 指定管理者制度 →	指定管理者			
		☐ 一部委託 →	委託内容			
直接従事職員	下田市職員数 会計年度任用職員1人(総務課庶務係業務担当)					
9 市 内 の 類似施設	下田市所有	都市公園9施設、爪木崎自然公園				
	民間所有					
10 取得費等 の 情 報 (単位：円)	取得費及び財源内訳		令和 2 年度末残高		(備考) 減価償却の方法 ・ 定額法 ・ 残存価 円 ・ 新設翌年度か ら償却 ・ 耐用年数 年	
	土地取得費		土地残高			
	建物取得費		建物減価償却後残高			
	財源内訳	90,000,000				
	国・県支出金	43,254,000				
	市債		市債残高	0		
	一般財源	46,746,000				
	寄附金等					
	物品(*万円以上)		物品減価償却後残高			
11 年間経費 等推移 (単位：円)	区 分		H30 年度決算	R 元年度決算	R2 年度決算	R3 年度予算
	収入		0	0	0	0
	収 入 合 計		0	0	0	0
	支出	1 節 報酬			1,871,931	2,175,120
		3 節 職員手当	2,109,080	2,170,882	265,060	438,120
		8 節 旅費		156	82,698	88,320
		10 節 需用費	246,370	285,256	234,000	207,240
		11 節 役務費	64,653	71,018	57,162	74,760
		12 節 委託費	374,544	404,161	397,343	397,440
		13 節 使用料及び賃借料	0	0	0	240
		14 節 工事請負費	0	0	0	0
		15 節 原材料費	19,440	19,360	0	1,000
		17 節 備品購入費	0	0	0	0

令和3年度	施設名（愛称名）	下田市寝姿山自然公園	番号	83
-------	----------	------------	----	----

		21 節 補償補填及び賠償金	0	0	0	0
		26 節 公課費	792	2,376	792	2,760
	支出合計		2,814,879	2,953,209	2,908,986	3,385,000
	減価償却費					
	市債利子					
	職員人件費					
	下田市負担年間総経費		2,814,879	2,953,209	2,908,986	3,385,000
	備考					

（参考資料）